

平成31年度高齢者生きがいづくり・生活支援活動人材育成等事業「支え合いを広げるまちづくりフォーラム」が終了しました！



基調講演では、30年度と同様に服部真治氏を講師に迎え、「住み慣れた地域でいつまでも自分らしく暮らすために」という演題で「人生100年時代」に向けて、介護予防として社会参加の重要性と、身近で健康になるシステムの一つとして地域の通いの場・サロンの効果について学びました。また、これから目指す社会像として、「支える側」や「支えられる側」といった枠を超え、誰もが役割や生きがいを持ち、暮らすことのできる社会「地域共生社会」の実現についてお話しいただきました。

事例研究&パネルディスカッションでは、「共生社会」をテーマとして、高齢者福祉に限らず助け合い活動に取り組んでいる、神奈川県藤沢市の社会福祉協議会の樋口敬子氏と川崎市のNPO法人すずの会代表の鈴木恵子氏をパネリストに迎え、活動の様子をわかりやすく発表して頂きました。パネルディスカッションでは、服部氏をファシリテーターとして、事例や今後の地域の支え合いについてわかりやすく解説していただきました。

最後に市町村担当者や社会福祉協議会といった活動の支援者側にむけて、地域の住民が助け合いの必要性に気付くまで情報収集をして待ち構え、気づいた人や活動者には全力で応援してほしい、というメッセージで締めくくりました。参加者の7割～8割の方が「大変満足」「満足」と感じたフォーラムでした。（この事業は高齢者の生きがいづくり・生活支援活動に参加する担い手を養成するため、県の委託を受け実施しています。）

【村山会場】日時：令和元年7月14日（日）13時～16時30分 会場：遊学館第1研修室 参加者85名

【庄内会場】日時：令和元年7月15日（月・祝）13時～16時30分 会場：庄内町文化創造館「響ホール」

小ホール 参加者56名

【内容】 ●基調講演／「住み慣れた地域でいつまでも自分らしく暮らすために」

講師／服部 真治 氏（【一財】医療経済研究・社会保険福祉協会医療経済研究機構 研究部主任研究員 兼 研究総務部次長）

●パネルディスカッション／「シニアが主役！地域共生社会の推進のために」

ファシリテーター：服部 真治 氏

パネリスト：樋口 敬子 氏（藤沢市社会福祉協議会地域福祉課主幹・湘南大庭地区コミュニティーソーシャルワーカー）【神奈川県藤沢市】

鈴木 恵子 氏（NPO法人すずの会 代表）【神奈川県川崎市】